

報道関係者 各位

平成29年6月9日  
真岡労働基準監督署  
署長 野澤 卓也  
労災・安衛課長 堀澤 順一  
電話 0285 (82) 4443

## 死亡労働災害急増で関係団体に緊急要請(取材のお願い)

～ 『死亡災害急増！緊急死亡災害撲滅運動！』を実施 ～

真岡労働基準監督署(署長 野澤 卓也)は、3月と4月に、立て続けに管内事業場で働く労働者の死亡労働災害が発生したため、6月1日から来年3月31日までの期間、『緊急死亡災害撲滅運動！』を実施することとしました。そこで、6月12日開催の労働災害防止団体等連絡会議において、死亡労働災害撲滅のための取組を緊急要請します。

会議は公開で行いますので、是非、取材にお越しく下さい。

### 記

#### 1 労働災害発生状況

真岡労働基準監督署管内においては、3月と4月に、立て続けに死亡災害が発生し、2名の方が尊い命を落とした。2名死亡は、過去10年間の年間平均死亡者数(年統計)と同数で、今年は4月時点で、この年間平均死亡者数に並ぶという緊急事態となっている。(別添1「死亡災害急増！緊急死亡災害撲滅運動！」参照。)

このほか、休業4日以上之死傷災害も、平成28年が159件と、前年より21件・15%増加した。今年に入っても、5月末現在で52件と、前年同期より3件・6%増加しており、労働災害の増加傾向に歯止めがかからない状況となっている。(別添2「業種別労働災害発生状況」参照。)

#### 2 労働災害防止団体等連絡会議

##### (1)日時

平成29年6月12日(月) 14時～

##### (2)場所

真岡市青年女性会館 2階会議室(真岡市田町1344)

##### (3)会議概要

別添3「平成29年度 労働災害防止団体等連絡会議」のとおり

##### (4)出席団体(予定)

一般社団法人真岡労働基準協会、建設業労働災害防止協会栃木県支部芳賀分会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会栃木県支部芳賀分会など12団体

#### 3 真岡労働基準監督署の管内

真岡市、上三川町、芳賀町、市貝町、益子町、茂木町(1市5町)

# 死亡災害急増！ 緊急死亡災害撲滅運動！

今年、真岡労働基準監督署管内においては、3月以降、約1か月の間に立て続けに死亡災害が発生（裏面事例2, 3参照。）し、2名の方が尊い命を落とすという大変痛ましい事態となっています。

また、この死亡者数2名というのは、過去10年間の年間平均死亡者数と同数で、今年は僅か4か月で、この年間平均死亡者数に並ぶという緊急事態となっています。

このため、真岡労働基準監督署においては、これ以上の死亡災害は絶対に発生させない、という強い気持ちを持って、

平成29年6月1日から平成30年3月31日まで

の期間、下記の実施事項を重点として、『緊急死亡災害撲滅運動！』を実施することとしました。

つきましては、各事業場におかれても、トップの強いリーダーシップの下、また、発注者と協力業者の連携の下、下記の実施事項について、全員参加による安全衛生活動の推進を図っていただくようお願いいたします。

## 取組事項

### 安全のルールや作業手順の遵守徹底

安全のルールや作業手順は、実践して、実践させて、はじめて対策本来の効果が得られます。経営トップや管理者等においては、社内全員が安全のルール等を徹底できる職場の雰囲気づくりや環境づくりにも取り組みましょう。

### 発注者・協力業者間、協力業者間および社内間(部署間および担当者間)の連絡/調整と、これに基づく安全な作業の実施

作業現場においては、それぞれの作業によって他の作業者に、どのような危険を及ぼすことがあるのか、そして、その危険を回避するために、どのような対策が必要か、ということ事前に把握し、これを踏まえた安全な作業計画を作成して、この計画に基づく安全な作業を進めることが重要となります。

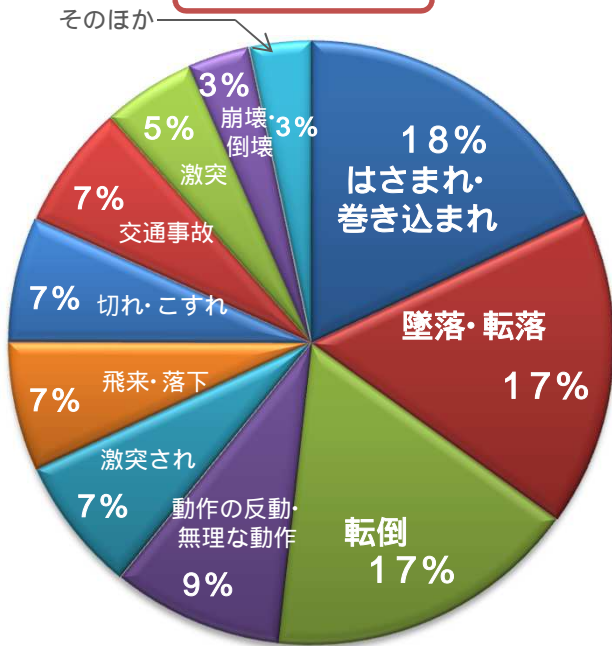
そして、このような取組は、作業員間が混在・近接して作業を行う場合、ますます重要となります。発注者・協力業者間、協力業者間、そして、社内の部署間および担当者間における事前の連絡/調整と、これを踏まえた安全な作業の実施に取り組みましょう。

過去10年の真岡署管内における労働災害発生状況

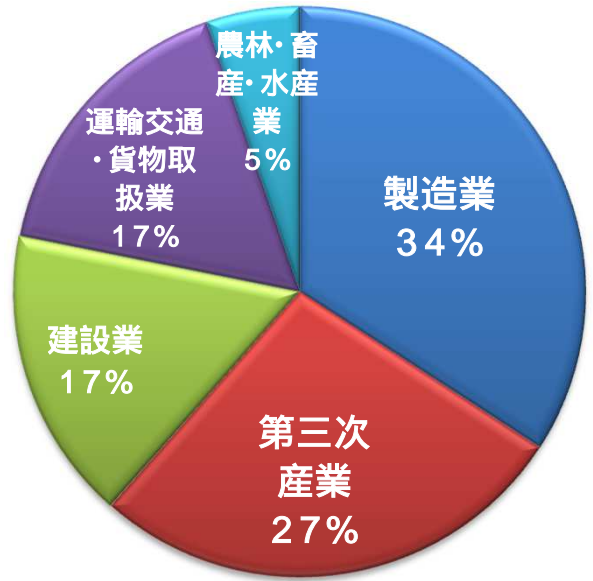


# 真岡労基署管内における過去10年の労働災害発生状況

事故の型別



業種別



(注)平成19年1月から平成28年12月までの労働者死傷病報告より集計したもの

## 真岡労基署管内における死亡災害事例

### 事例1 後退してきた重機に挟まれ死亡

発生年月：平成28年7月

業種：建設業(解体工事業)

事故の型：はさまれ・巻き込まれ

起因物：整地・運搬・積込用機械

災害の概要：

施工中の家屋解体現場で発生した廃材等を、産廃処理業者の場内に搬入し、廃材を降ろした後、トラック荷台のアオリを閉める作業を行っていたところ、他の作業者が運転するホイールローダーが後退してきて、ホイールローダー後部とトラック荷台に挟まれた。

### 事例2 荷下ろし作業中に墜落し死亡

発生年月：平成29年3月

業種：陸上貨物運送事業

事故の型：墜落・転落

起因物：フォークリフト

災害の概要：

荷物の搬送先において、トラックから荷下ろしをする際に、作業場所がなかったことから、フォークリフトの爪にパレットを差し込み、パレット上を作業床として、高さ約2mのところ荷下ろし作業中、パレット上から墜落し、コンクリート地面に頭部を強打した。

### 事例3 機械清掃中に設備が落下し死亡

発生年月：平成29年4月

業種：建設業(機械器具設置工事業)

事故の型：飛来・落下

起因物：ロール機

災害の概要：

金属圧延機に設置されたロール機の手入れのため、上昇させたロール機の下部において作業準備中に、請負関係のない他事業場の作業者が、油圧ホース交換のためホースを抜いたところ、ロール機が落下し挟まれた。



# 平成28年 業種別労働災害発生状況

(確定値)

真岡労働基準監督署

	平成27年		平成28年		増減数		増減率(%)	構成比(%)
	死傷者	死亡	死傷者	死亡	死傷者	死亡		
全産業計	138	1	159	1	21	0	15.2	100.0
製造業計	46		47		1		2.2	29.6
食料品製造業	12		11		-1		-8.3	6.9
繊維製品製造業	1		1		0		±0	0.6
木材木製品製造業	3		2		-1		-33.3	1.3
家具装備品製造業	1		1		0		±0	0.6
化学工業	2		4		2		100.0	2.5
うちプラスチック製品製造業	2		2		0		±0	1.3
窯業土石製品製造業	7		2		-5		-71.4	1.3
金属製品製造業	6		12		6		100.0	7.5
一般機械器具製造業	2		0		-2		-100.0	0.0
電気機械器具製造業	1		1		0		±0	0.6
輸送用機械器具製造業	4		7		3		75.0	4.4
上記以外の製造業	7		6		-1		-14.3	3.8
土石採取業・鉱業	0		0				±0	0.0
建設業計	32		20	1	-12	1	-37.5	12.6
土木工事業	8		5		-3		-37.5	3.1
建築工事業	19		8		-11		-57.9	5.0
うち木造建築工事関連事業	5		0		-5		-100.0	0.0
その他の建設業	5		7	1	2	1	40.0	4.4
交通運輸業計	1		1		0		±0	0.6
道路貨物運送・貨物取扱い業計	13		26		13		100.0	16.4
林業	1		3		2		200.0	1.9
農業・畜産業・水産業	8		7		-1		-12.5	4.4
第三次産業計	37	1	55		18	-1	48.6	34.6
小売業	7		18		11		157.1	11.3
社会福祉施設	5		5		0		±0	3.1
飲食店	2		0		-2		-100.0	0.0

(注) 1.本表は、労働者死傷病報告に基づく休業4日以上の労働災害件数を集計したもの。  
2.死亡件数は内数である。

# 平成29年 業種別労働災害発生状況

(平成29年5月末現在)

真岡労働基準監督署

	平成28年		平成29年		増減数		増減率(%)	構成比(%)
	死傷者	死亡	死傷者	死亡	死傷者	死亡		
全産業計	49	0	52	2	3	2	6.1	100.0
製造業計	15		15		0		±0	28.8
食料品製造業	4		2		-2		-50.0	3.8
繊維製品製造業	0		0				±0	0.0
木材木製品製造業	0		1		1		+∞	1.9
家具装備品製造業	0		0				±0	0.0
化学工業	2		0		-2		-100.0	0.0
うちプラスチック製品製造業	1		0		-1		-100.0	0.0
窯業土石製品製造業	1		2		1		100.0	3.8
金属製品製造業	2		3		1		50.0	5.8
一般機械器具製造業	0		2		2		+∞	3.8
電気機械器具製造業	1		0		-1		-100.0	0.0
輸送用機械器具製造業	3		3		0		±0	5.8
上記以外の製造業	2		2		0		±0	3.8
土石採取業・鉱業	0		0				±0	0.0
建設業計	5		6	1	1	1	20.0	11.5
土木工事業	1		2		1		100.0	3.8
建築工事業	2		0		-2		-100.0	0.0
うち木造建築工事関連事業	0		0				±0	0.0
その他の建設業	2		4	1	2	1	100.0	7.7
交通運輸業計	1		0		-1		-100.0	0.0
道路貨物運送・貨物取扱い業計	8		10	1	2	1	25.0	19.2
林業	0		2		2		+∞	3.8
農業・畜産業・水産業	3		4		1		33.3	7.7
第三次産業計	17		15		-2		-11.8	28.8
小売業	6		3		-3		-50.0	5.8
社会福祉施設	0		2		2		+∞	3.8
飲食店	0		1		1		+∞	1.9

(注) 1.本表は、労働者死傷病報告に基づく休業4日以上の労働災害件数を集計したもの。  
2.死亡件数は内数である。

別添2

## 平成29年度 労働災害防止団体等連絡会議

平成29年6月12日 14:00

真岡市青年女性会館 2階会議室

## 次 第

- 1 真岡労働基準監督署長あいさつ
- 2 自己紹介（出席者全員）
- 3 議題
  - (1) 「緊急死亡災害撲滅運動」について
  - (2) 平成28年度 労働災害に対する監督指導実施状況等について
  - (3) 労働安全衛生の現状と対策について
  - (4) 各労働災害防止団体における活動について  
(各団体より発表)
  - (5) 労働基準協会よりお知らせ（真岡地区産業安全衛生大会について）
  - (6) 意見交換